

第 8 2 期

中 間 事 業 報 告 書

2019年4月1日から
2019年9月30日まで

松本油脂製薬株式会社

株主の皆様へ

平素は格別のお引立を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、2019年9月30日をもって終了いたしました第82期上半期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の事業の概況につき、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は回復基調で推移しました。世界経済におきましては、米中貿易摩擦の長期化、中国の景気減速など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの重要な販売分野である繊維工業関連におきましては、国内では、顧客の生産拠点の海外移転、不採算製品の生産中止及び体力強化のための事業構造改革の影響による販売量の減少等もあり、依然として厳しい状態が続いております。一方、海外の繊維工業関連におきましては、中国国内での設備投資は減速し、各業界内での企業淘汰や中国以外への海外移転等の兆しも見え始めています。

非繊維工業分野におきましては、国内自動車関連では新車販売が軽自動車に加え中・大型車も堅調に推移しておりますが、建築関連は都心の再開発は続くものの東京五輪関連施設の需要には陰りが出てきております。海外自動車関連では中国、インドでの新車販売が急減速し、米国も低迷が続いております。

このような状況下、当社グループでは高品質で価格競争力のある製品の開発を行うとともに、市場ニーズに合致した製品の早期開発に注力してまいりました。また、国内においては、顧客の生産拠点の海外移転への対応を柔軟に行い、海外においては、主力の中国市場以外での拡販にも注力いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの業績は、売上高15,999百万円（前年同期比2.6%減）、営業利益2,420百万円（前年同期比7.1%減）、経常利益2,651百万円（前年同期比27.3%減）、親会社株主に帰属する中間純利益1,894百万円（前年同期比26.7%減）となりました。

部門別の業績は、次のとおりであります。

- ① 界面活性剤部門における当中間連結会計期間の売上高は11,463百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は1,732百万円（前年同期比7.0%減）となりました。

陰イオン界面活性剤の分野におきましては、国内繊維メーカー各社が縮小傾向の中、新規に開発した洗浄剤が貢献しました。海外向けでは、化合繊維油剤、工業用活性剤の販売が不振となりましたが、売上高は1,635百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

非イオン界面活性剤の分野におきましては、国内ではユニフォームを含む衣料分野の生産に陰りが見え始めました。産業資材分野におきましては顧客による生産調整の影響で低迷しました。非繊維工業分野では自動車分野が堅調に推移しております。海外向けでは産業用繊維分野、高機能繊維分野において販売数量を伸ばしましたが、売上高は9,334百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

陽・両性イオン界面活性剤の分野におきましては、国内の繊維衣料用加工剤の販売は前年同四半期よりやや減少しましたが、シャンプー、洗剤向けの界面活性剤と、海外向けの化合繊維油剤が好調であったため、売上高は493百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

- ② その他部門における当中間連結会計期間の売上高は4,535百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は687百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

高分子・無機製品等の分野におきましては、繊維工業関連では、衣料の国内生産は引き続き低迷していますが、新規拡販により前年同四半期を上回る結果となりました。非繊維工業関連では、建築関連及び自動車関連は海外需要の取り込みもあり前年同四半期並みの販売となりました。設備投資関連資材は、半導体市場の減速により前年同四半期を下回る販売となりました。

当連結会計年度の見通しにつきましては、売上高33,200百万円、営業利益5,300百万円、経常利益5,600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益3,885百万円を目標として全社を挙げてより一層努力する所存でございます。

中間連結貸借対照表

(2019年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	49,238	流 動 負 債	9,829
現金預金	32,428	買掛金	6,309
受取手形及び売掛金	8,273	未払法人税等	737
電子記録債権	134	賞与引当金	130
有価証券	3,801	その他	2,651
商品及び製品	2,146	固 定 負 債	1,128
仕掛品	499	退職給付に係る負債	954
原材料及び貯蔵品	1,070	資産除去債務	108
その他	886	その他	65
貸倒引当金	△2	負 債 合 計	10,958
固 定 資 産	15,060	純 資 産 の 部	
有 形 固 定 資 産	7,021	株 主 資 本	52,360
建物及び構築物	2,321	資 本 金	6,090
機械装置及び運搬具	2,042	資 本 剰 余 金	6,518
土地	529	利 益 剰 余 金	47,072
建設仮勘定	1,993	自 己 株 式	△7,320
その他	134	その他の包括利益累計額	833
無 形 固 定 資 産	30	その他の有価証券評価差額金	998
投資その他の資産	8,008	為替換算調整勘定	△189
投資有価証券	6,923	退職給付に係る調整累計額	23
その他	1,093	非 支 配 株 主 持 分	147
貸倒引当金	△7	純 資 産 合 計	53,340
資 産 合 計	64,299	負 債 ・ 純 資 産 合 計	64,299

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 17,041百万円
2. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。
3. 1株当たり純資産額 16,437円72銭
- 1株当たり純資産額の算定上の基礎
- 中間連結貸借対照表上の純資産の部の合計額 53,340百万円
- 純資産の部の合計額から控除する金額
- 非支配株主持分 147百万円
- 普通株式に係る中間期末の純資産額 53,193百万円
- 1株当たり純資産額の算定に用いられた 3,236千株
- 中間期末の普通株式の数

中間連結損益計算書

〔 2019年4月1日から
2019年9月30日まで 〕

(単位：百万円)

科 目	内 訳 金 額	金 額
売 上 高		15,999
売 上 原 価		11,622
売 上 総 利 益		4,377
販売費及び一般管理費		1,957
営 業 利 益		2,420
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	90	
持分法による投資利益	53	
為 替 差 益	16	
そ の 他	96	257
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	0	
投資事業組合運用損	7	
支 払 手 数 料	2	
損 害 賠 償 金	13	
そ の 他	2	25
経 常 利 益		2,651
特 別 利 益		
固定資産売却益	1	1
特 別 損 失		
固定資産除却損	3	3
税金等調整前中間純利益		2,649
法人税、住民税及び事業税	697	
法 人 税 等 調 整 額	56	753
中 間 純 利 益		1,895
非支配株主に帰属する中間純利益		0
親会社株主に帰属する中間純利益		1,894

(注) 1株当たり中間純利益 585円38銭

1株当たり中間純利益の算定上の基礎

中間連結損益計算書上の親会社株主に帰属する中間純利益	1,894百万円
普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純利益	1,894百万円
普通株式の期中平均株式数	3,236千株

会 社 の 概 況 (2019年9月30日現在)

1. 主要な事業内容

品 目	用 途	主 要 製 品
界 面 活 性 剤 部 門	陰イオン界面活性剤	繊維工業 化合繊紡糸紡績油剤、チーズ用柔軟平滑剤 農薬工業 農薬防疫用乳化剤 ゴム工業 防着、離型剤 洗剤工業 食器、食品洗浄剤
	非イオン界面活性剤	繊維工業 化合繊紡糸紡績油剤、コーニングオイル、フィラメント 織布用経糸油剤、精練洗浄剤、染色助剤 鉄鋼金属工業 圧延油、作動油、金属洗浄剤 製缶工業 成型用油剤 樹脂工業 合成樹脂用練込帯電防止剤 化粧品工業 乳化剤 公害防止産業 流出油処理剤
	陽・両性イオン界面活性剤	繊維工業 柔軟仕上剤、チーズ用柔軟平滑剤、永久通気性撥水剤 樹脂工業 合成樹脂用帯電防止剤 化粧品工業 洗剤原料
そ の 他 部 門	高分子・無機製品	繊維工業 経糸用糊剤、風合改良剤、繊維加工剤 建材工業 壁材用接着補強剤、軽量化充填剤 機械工業 合成ダイヤモンド 電機・機械工業 磁性流体 自動車産業 軽量化剤 印刷工業 インキ、塗料加工剤 化粧品工業 触感向上剤、紫外線防止剤 エレクトロニクス産業 感熱用薬剤、電池用多孔化剤
	仕 入 商 品	建材工業 リシン用基剤樹脂 繊維工業 経糸用糊剤

2. 企業集団の営業所及び工場

(1) 当社

営業所
工場

大阪営業所
本社製造部門

東京営業所
静岡製造部（袋井市）
大阪製造部（高石市）

(2) 子会社

工場

インドネシア工場

3. 取締役及び監査役

会社における地位	氏名
代表取締役社長	木村直樹
代表取締役専務	矢野真剛
専務取締役	久下修平
常務取締役	山田正幸
常務取締役	岡田幸久
取締役	柴野道宏
取締役	橘興林
取締役	柳田登
常勤監査役	山根紳一郎
監査役	三嶋孝司
監査役	叶智加羅
監査役	西本清一

- (注) 1. 取締役柳田登氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 2. 監査役三嶋孝司氏、監査役叶智加羅氏、監査役西本清一氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式の概況 (2019年9月30日現在)

1. 発行可能株式総数 16,000,000株
 2. 発行済株式の総数 4,512,651株
 3. 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
松本興産株式会社	677,156株	20.93%
松栄産業株式会社	320,569	9.91
有限会社木村	207,900	6.42
株式会社三菱UFJ銀行	135,480	4.19
木村直樹	133,247	4.12
松本新太郎	123,290	3.81
岩田みち子	115,908	3.58
木村芳樹	93,328	2.88
鰐洲みよ子	86,038	2.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	85,000	2.63

- (注) 当社は、自己株式1,276,580株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	100株
基準日	3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告して定める日
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネット) (ホームページ) U R L	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	当会社の公告は電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大阪市において発行する日本経済新聞に掲載してこれを行う。 電子公告掲載URL http://www.mtmtys.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQ市場)

※ご注意

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及び照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。